

d'Action 360 駐車監視オプション(DC203) 取扱説明書

はじめに

このたびは、駐車監視オプション(品番:DC203)をお買上げいただき誠にありがとうございます。必ずご使用前に本紙をよく読み、保管してください。

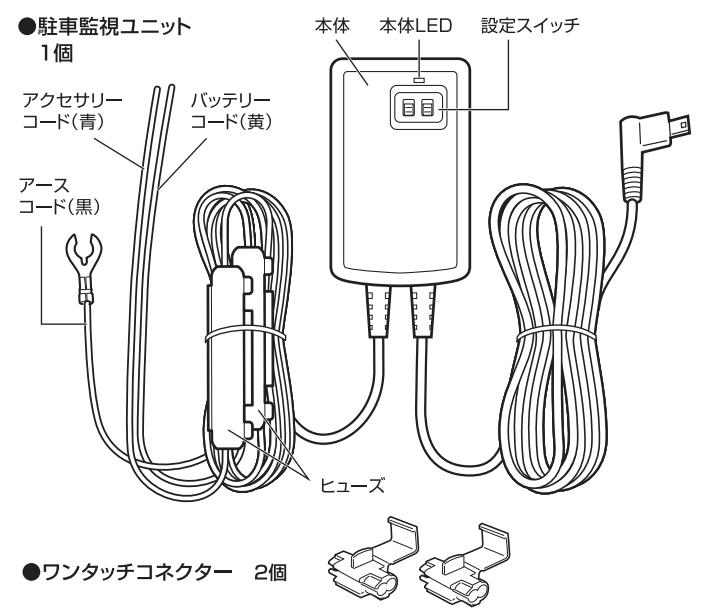
- 本製品は、カーメイト製d'Action 360D(品番:DC4000R、以下カメラという)専用の駐車監視オプションで、カメラと車両電源の間に接続すると車両キースイッチがOFFの状態でも駐車監視モードとして動作できるようになります。
- 車両キースイッチをOFFにすると、カメラは駐車監視モードに自動で切り替わります。

注意

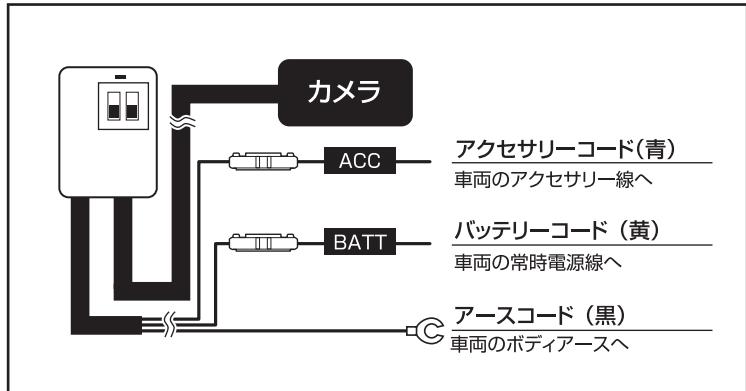
- 本製品の故障や本製品の使用によって生じた障害、および記録された映像やデータの損傷、破損による障害について、当社はその責任を一切負いません。
- 車両の使用状況や環境などによって車両バッテリーの状態は異なります。バッテリーの状態に合わせて電圧監視機能の設定を変更してください。電圧不足で車両キースイッチがONにならない場合は、バッテリーが劣化している可能性がありますので、新品バッテリーへの交換を推奨いたします。
- 製品内部に水や異物を入れないこと。火災や感電の原因となります。
- 本製品はDC4000R専用です。他の機器には接続しないでください。また、ご使用にあたっては必ずDC4000Rに同梱の取扱説明書も併せてよくお読みください。

- 本製品は12Vおよび24V車専用です。
- 濡れた手で本製品を触らないこと。感電の原因となります。
- 分解や改造をしないこと。火災や感電の原因となります。
- 穴や隙間にビンや針金などの金属を入れないこと。感電や故障の原因となります。
- 駐車監視モード中、暗い場所など環境によっては録画品質が低下することがあります。
- 一部の車両では、車両キースイッチをOFFした後もアクセサリー電源への電源供給が一定時間続きます。その場合、駐車監視モードに切り替わるまで時間がかかります。
- 本体の表面温度が高くなる場合があります。
- 機械式立体駐車場などの振動が多い場所や、外部からの光線が差込むような環境では、衝撃検知・動体検知とともに検知頻度が非常に高くなる可能性があります。使用環境に応じて設定値の変更や、手動でカメラの電源を切ってください。駐車監視モードを有效地に設定していくとも、車両キースイッチのOFF後にカメラのボタン4を長押しすることで、カメラ電源を切ることができます。

セット内容



配線概要図



取付方法

- 他の製品配線に割り込ませて接続しないこと。カメラが正常に起動できない、電源電圧が正しく動作しないなど動作不良や故障の原因となります。

1. アースコード(黒)を、車両の金属部分を固定している無塗装のボルトに共締めします。

注意 アースが不完全だと動作不良のおそれがあります。正しく取付けてください。

- 注意** オーディオやナビゲーションなど、他の電気用品と同じボルトにアースコードを取り付けないでください。機器が誤作動したり、オーディオのメモリーが消失したりするおそれがあります。

2. アクセサリーコード(青)を、車両のアクセサリー電源がOFFのときにOV、ONのときに+12V/+24Vになるコードへ配線します。

3. バッテリーコード(黄)を、車両キースイッチのON/OFFに関わらず常に車両から+12V/+24V電源が供給されるコードへ配線します。

- カメラを電源に接続した際、液晶画面に初期設定画面が表示されることがあります。その際は表示にしたがって設定を行ってください。(詳しい設定方法は、カメラの取扱説明書をご覧ください)

4. 車両キースイッチをONにし、カメラの液晶画面が表示されること、および本製品の本体LEDが点灯することを確認します。

5. 本体裏側のハクリ紙をはがし、スイッチ操作が可能な場所に本体を確実に貼付けます。

注意

- 貼付面に汚れや油分がある場合、中性洗剤でよく拭取り、水拭きをした後、乾いた布で拭取ってください。
- 本体が脱落しないように、しっかり取付けてください。脱落により運転を妨げるおそれがあります。
- 以下の条件を満たす場所に取付けてください。
[運転操作を妨げない、エアバッグの動作を妨げない、水滴が容易に付かない、直射日光が当たらない。]
- 粘着力を安定させるため、24時間以上放置してください。なお、粘着力が低下するため貼直しができません。
- 電波干渉を避けるため、取付推奨位置に取付けてください。



使用方法

※詳細はカメラの取扱説明書をご覧ください。

駐車監視モードの有効化確認

- 取付けには専門的な知識を必要とします。お買い求めになった販売店や専門的知識のある工場などで行ってください。
- 誤った配線は、車両火災や故障の原因となります。必ず、噛み込みなどが無いよう注意して配線の処理を行ってください。
- 取付け後の余ったコードは運転の妨げにならないよう、結束バンドなどで確実に固定してください。余ったままにしておくと、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- コードを傷つける、無理に曲げる、引張る、加工するなどは行わないでください。感電やショートによる発火の原因となります。
- 必ず付属のワンタッチコネクターを使用してください。接触不良、動作不良の原因となります。
- 一部の車種(主に輸入車)では、駐車監視オプションを接続する常時電源線を間違えやすいため、接続後はしばらく様子を見てカメラが正常に作動することを確認してください。間違えて接続すると設定時間よりも早く駐車監視を終了する場合があります。

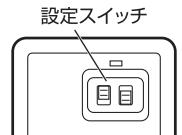
取付けの前に

設定方法

電圧監視機能

車両のバッテリー上がりを防止するため、バッテリーの電圧値が設定値より約10分間連続して下回った場合に、バッテリーからの電源供給を停止し、動作を停止する機能です。下記の手順で設定してください。

1. 車両キースイッチをOFFにします。
2. 車両のバッテリーの状態に合わせて本製品の設定スイッチを操作します。



電圧	11.8V (23.6V)	12.0V (24.0V)	12.2V (24.4V)	★12.4V (★24.8V)
設定スイッチ				

★: 初期設定値

- 監視電圧の設定値は、状況により車両バッテリーの電圧値と一致しないことがあります。目安としてお使いください。

メモ

車両の使用状況や環境などによって車両バッテリーの状態は異なります。バッテリーの状態に合わせて電圧監視機能の設定を変更してください。下記のような場合には、車両バッテリーが弱っている可能性があります。その場合は、車両バッテリーの交換をおすすめします。

- バッテリーの使用年数が長い
- 多くの電気用品が装着されている
- 長期間エンジンをかけていない
- 寒冷地で使用している

3. 車両キースイッチをONにし、30秒ほどしたら再度車両キースイッチをOFFにします。カメラが駐車監視モードで作動していたら、設定完了です。

駐車監視モード中の録画設定

車両キースイッチがONの状態で、カメラの液晶メニューにある「録画設定」→「駐車監視」から、各選択項目の設定ができます。詳しい設定方法や設定値については、カメラの取扱説明書をご覧ください。

動体検知機能について

上記の設定項目で、「動体検知」設定を「有効」に設定すると作動します。360度カメラが映像の変化を動体として検知したときに、前後録画の場合は3カメラで、後録画の場合は360度カメラのみで録画を行います。

- 映像の変化から動体を検知するため、周囲の状況・気象条件などにより上手く働かない場合があります。人や動物などの動きだけでなく、木・のぼりなどの揺らぎや急な日差し・照明の変化など周囲の景観の変化を検出することができます。
- 断続的な動体検知により、重要なファイルが上書きされる可能性があります。動体検知を有効にする際は、普段利用する駐車場の周囲に常に動いているような物体がないこと、上記のような明るさの変化がないことを確認してください。また、記録域設定を「駐車監視優先」に設定しておくことをお勧めします。

駐車監視中のカメラLED表示

カメラLED	状態	内容
緑点滅	降車時非起動時間	車両キースイッチOFF後の降車時非起動時間中です
緑点灯	駐車監視中	駐車監視機能が働いています
緑点滅(早い)	駐車監視録画中	衝撃録画・動体検知録画などの録画中です
消灯	動作停止	駐車監視設定時間の経過後、または設定により駐車監視モードがオフになっていてカメラは動作していません

仕様

対応カメラ(品番)	d'Action 360D (DC4000R)
電源電圧	DC12V/24V
定格出力電圧	DC5V
録画トリガー	衝撃検知・動体検知
録画種類	前後録画・後録画
DC12V	ドライブモード 撮影時：440mA 駐車監視モード 前後録画 撮影時：340mA 駐車監視モード 前後録画 待機時：193mA 駐車監視モード 後録画 撮影時：160mA 駐車監視モード 後録画 待機時：110mA ACC OFF、駐車監視モード OFF：8mA ドライブモード 撮影時：250mA 駐車監視モード 前後録画 撮影時：200mA 駐車監視モード 後録画 撮影時：190mA 駐車監視モード 後録画 待機時：90mA ACC OFF、駐車監視モード OFF：15mA 後録画 48 時間※ 2A 管ヒューズ 2 本 (ACC,BATT 信号)
最大消費電流	連続動作時間(最大) 内蔵ヒューズ 車両側ケーブル長 外形寸法 重量 動作温度範囲 保証期間
※カメラの消費電力を含む	約 2m 約 3.9m H94mm×W58mm×D19mm (コード部除く) 約 300g -10°C ~ +65°C 3 年間

※時間は自安です。車両バッテリーの電圧が本製品で設定した電圧値を下回った場合や高温動作時は、動作を変更または停止します。

保証書

保証書			
本製品は、厳密なる品質管理および検査を経てお届けしたものです。お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合には、本保証書記載内容によりお買上げの販売店、またはカーメイトサービスセンターが受付いたします。			
お買上機種名	駐車監視オプション(DC203)		
お買上げ日	年	月	日
お買上げ日がわかるもの(領収書、レシートなど)と一緒に保管してください。			お買上げ日より 3年間
お客様ご住所	<input type="checkbox"/> - <input type="checkbox"/> - <input type="checkbox"/> - <input type="checkbox"/> - <input type="checkbox"/>		
TEL.			
販売店名住所	<input type="checkbox"/> - <input type="checkbox"/> - <input type="checkbox"/> - <input type="checkbox"/>		
TEL.			
故障データ	取付車種: <input type="text"/> グレード: <input type="text"/> 年式: <input type="text"/> 症状: <input type="text"/>		

1. 保証期間内(お買上げ日より3年間)に、正常なご使用状態において、万一故障した場合には無料で修理または交換いたします。
2. 次のような場合には、保証期間内でも有料になります。
 - (イ)本保証書のご提示がない場合
 - (ロ)使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (ハ)お買上げ後の輸送、移動、落としによる故障及び損傷
 - (二)外部から水分などの浸入の形跡が見られる場合
 - (ホ)火災、水害、異常電圧、公害、指定外の使用電源(電圧・周波数)及びその他天災、地変などによる故障及び損傷
 - (ヘ)本保証書の所定事項の未記入、あるいは字句を書き換えた場合。
但し、お買上げ日、販売店名は記入して可
 - (ト)外観部分の損傷
3. 不正改造車に取付けされた場合は保証対象外です。
4. 製品・部品・付属品を紛失された場合は保証対象外です。
5. 他の人から譲り受けたもの、または再販品に関しては保証対象外です。
6. 修理は、必ず本保証書をご提示の上、お買上げの販売店、またはカーメイトサービスセンターにご依頼ください。
7. 本保証書は、再発行いたしませんので、大切に保管してください。
8. This warranty is valid only for service in Japan.

株式会社 カーメイト

本社 / 〒171-0051 東京都豊島区長崎5-33-11 TEL.03-5926-1212 (代表)

株式会社 カーメイト

商品のお問い合わせ : カーメイトサービスセンター

TEL:03-5926-1212 FAX:03-5926-1218

ご要員者登録をしてアンケートに答えると 抽選でプレゼントが当たる!	詳しくはWEBサイトをご覧ください。 https://www.carmate.co.jp/club/
●仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。	●本製品の誤った取付け、使用による事故などの責任は一切負いかねますので了承ください。